

平成17年度修士論文題目一覧

日本社会文化専攻

| 修 士 論 文 題 目 |
|---|
| 「そば」に関する意味・語用論的考察 |
| 日本語会話におけるターンテイキングのストラテジー |
| 近代日本における「英雄」の表象 －西郷隆盛像を中心として－ |
| レディトラペラー 明治期に来日した女性旅行家イザベラ・バードの日本人観 |
| A taxonomic review of the genus <i>Cepora</i> (Lepidoptera, Pieridae) |
| Study on dugong (<i>Dugong dugon</i>) grazing and seagrass in Okinawa, Japan (沖縄本島周辺におけるジュゴンの採食と海草の関係について) |
| 裁判小説の可能性 |
| 海棲哺乳類における後肢形成遺伝子 <i>Tbx4</i> の解析 |
| イラク戦争時の日本における支配的言説の形成プロセス －新聞の内容分析を中心に－ |
| 戦争の記憶とモニュメントをめぐって －福岡市旧谷陸軍墓地を事例として－ |
| 終助詞「ね」と「よ」について －自然談話における「ね」と「よ」のコミュニケーション機能－ |
| 北部九州における弥生時代の戦い －武器形遺物を中心に－ |
| 韓国における日本少女マンガの受容 －矢沢あい『NANA』の読者を対象に－ |
| リキャストの気付きに影響を与える要因とその分析 |
| 原爆文学とルポルタージュ |
| 〈におい〉の政治学 －「においをケアする社会」についての一考察－ |
| 近世日本における女性の法的地位 ～長崎「犯科帳」の分析を通して～ |
| 日本・台湾における「ほめ」の特徴 －ウチ・ソトの返答パターン・効果の生じないほめ言葉・皮肉になる場合を中心に－ |
| 都市観光における複合商業施設の開発による既存商店街の変化に関する研究 －「キャナルシティ博多の開発による川端商店街の変化」 |
| 「日本語学習者のアスペクト形式『テイル』の習得 －文末と連体修飾節との関係を中心に－ |
| 依頼における日中対照分析 －「期待」の体系化を中心に－ |
| 日本における市民ジャーナリズムの可能性と課題について －ブログ・コミュニケーションを中心に－ |
| 地域信仰と領域認識 －脊振弁財嶽国境争論にみる脊振山信仰と鍋島氏－ |
| 明治期のロセツティ受容 －上田敏と蒲原有明を中心に－ |
| 近世・近代遊女の死生観について |
| 弥生時代における石器生産と流通について －北部九州地域における太形蛤刃石斧と石庖丁を中心に－ |
| 山本有三『波』論 |
| 談話中の授受補助動詞の機能に関する一考察 |
| 日中のポライトネスの対照研究－日本語と中国語の談話分析を通して |
| ツキノワグマの保全生物学的研究 |
| 後期旧石器時代における石器群の変容とその背景 |
| 日本の原子力政策決定過程における環境・エネルギー・NGOの役割 －核燃料サイクル政策を事例として |
| 日韓少女まんがにおける擬態語の対照研究 |

国際社会文化専攻

| 修士論文題目 |
|--|
| Small Arms and Light Weapons Problem and its Treatments in the Context of Peace-Building :The Case of the Disarmament, Demobilization and Reintegration Programmes in Sierra Leone |
| 新中国成立以降の新疆における民族言語政策 －ウイグル語の言語政策を中心に－ |
| フランクフルト・アム・マイン市における移民と統合政策 |
| A Morphological Study of the Tribe Tachinini(Diptera:Tachinidae) Tachinini 族(双翅目:ヤドリバエ科)の形態学的研究 |
| 成長の異なるクスノキの樹形特性と当年生モジュールの動態に関する研究 |
| 有明海における底生二枚貝を介した元素の挙動 |
| 「中国朝鮮族における婚姻意識の変容」 |
| Negation in Victorian English:A Historical and Sociolinguistic Study |
| ドイツの女性運動におけるアリス・シュヴァルツァーの活動について |
| Rousseau et son dialogue moral:analyse de la nature et de la conscience dans l' Emile IV |
| 人道主義的社会の実現を目指して －デヴィッド・ヘルドのコスモポリタン・モデルの問題点と可能性－ |
| 古丁の文学とその思想 －旧「満州国」時期における古丁の文学活動と作品を中心に－ |